

3. インターネットの利用について

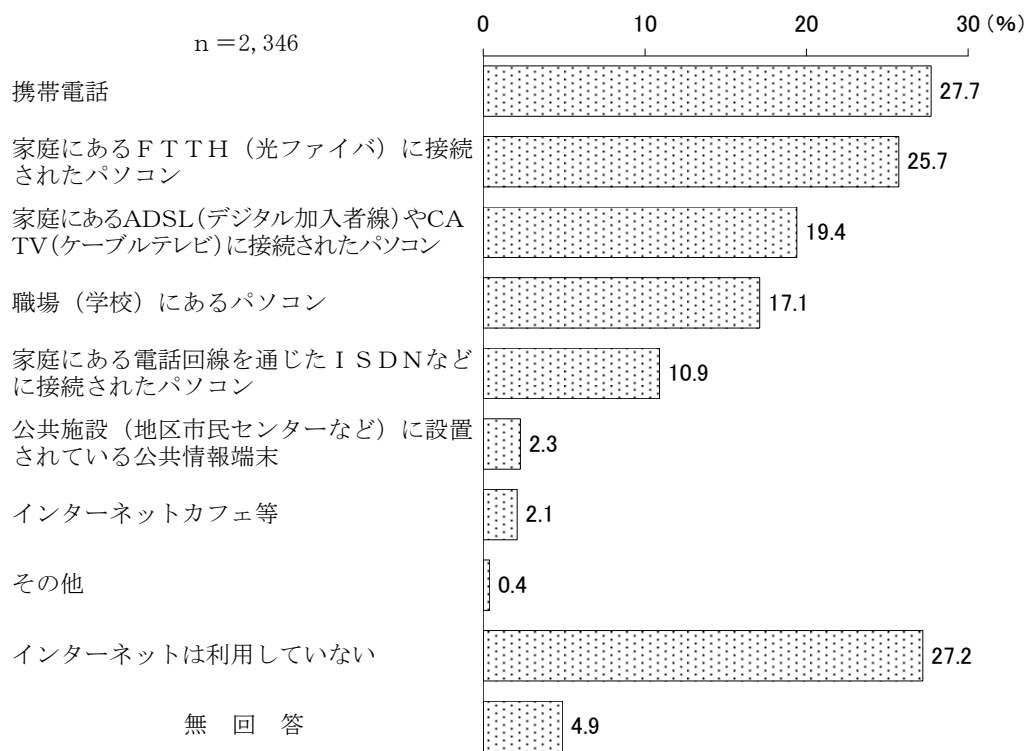
(1) インターネットを利用するときの環境

◇「携帯電話」が3割近く、「FTTH接続」は2割台半ば、「ADSL・CATV接続」は約2割

問7 インターネットを利用するときの主な環境(使用機器)はどれですか。(〇はいくつでも)		n = 2,346
1	家庭にあるFTTH(光ファイバ)に接続されたパソコン	25.7%
2	家庭にあるADSL(デジタル加入者線)やCATV(ケーブルテレビ)に接続されたパソコン	19.4
3	家庭にある電話回線を通じたISDNなどに接続されたパソコン	10.9
4	職場(学校)にあるパソコン	17.1
5	インターネットカフェ等	2.1
6	携帯電話	27.7
7	公共施設(地区市民センターなど)に設置されている公共情報端末	2.3
8	その他	0.4
9	インターネットは利用していない (無回答)	27.2 4.9

主なインターネットの利用環境を聞いたところ、「携帯電話」(27.7%)が3割近くで最も高く、次いで「家庭にあるFTTH(光ファイバ)に接続されたパソコン」(25.7%)が2割台半ば、「家庭にあるADSL(デジタル加入者線)やCATV(ケーブルテレビ)に接続されたパソコン」(19.4%)が約2割などの順となっている。「インターネットは利用していない」(27.2%)は3割近くである。(図IV-3-1)

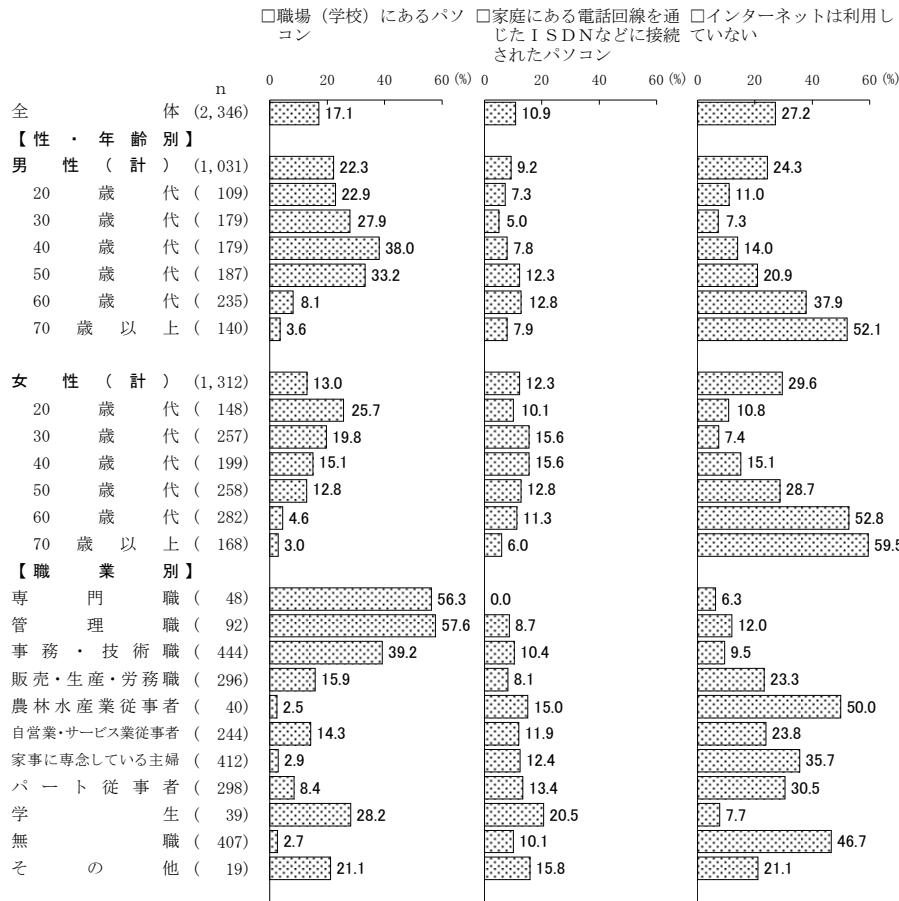
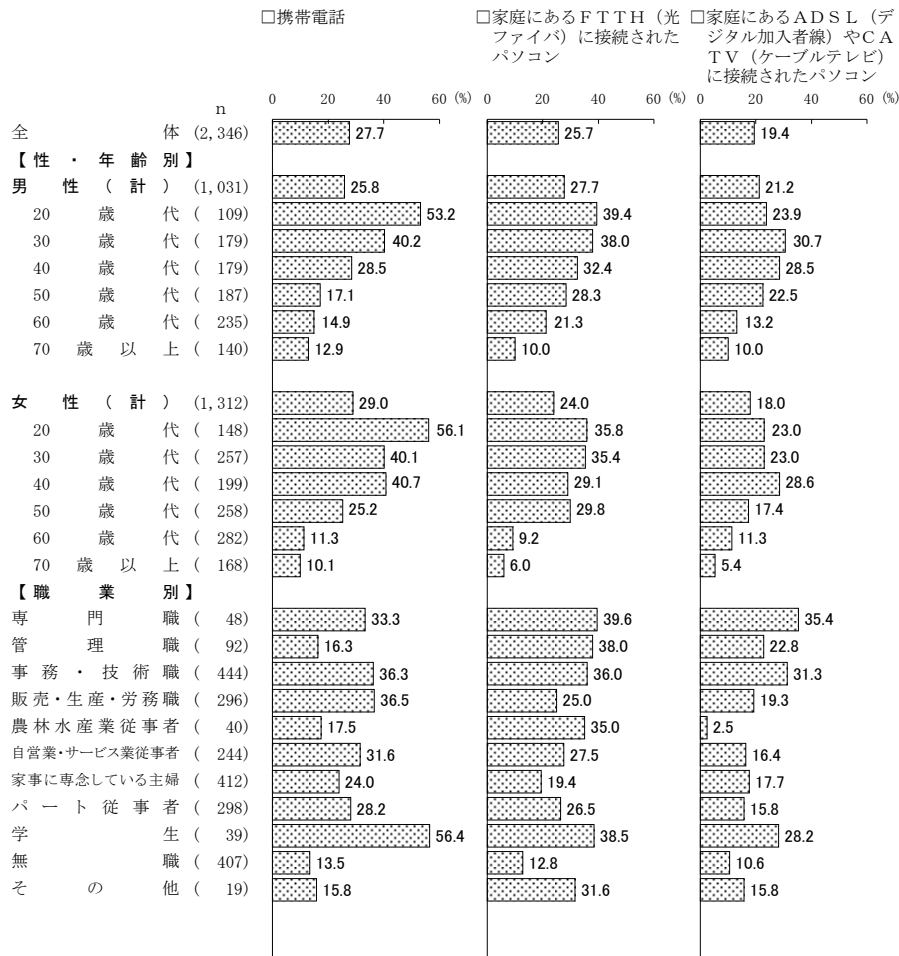
<図IV-3-1>全体



性・年齢別で見ると、「携帯電話」は男女ともに＜20歳代＞で5割を超え、「家庭にあるF T T H（光ファイバ）に接続されたパソコン」で、＜男性/20歳代～30歳代＞で3割台後半、＜女性/20歳代～30歳代＞で3割台半ばと高くなっている。「家庭にあるA D S L（デジタル加入者線）やC A T V（ケーブルテレビ）に接続されたパソコン」では、＜男性/30歳代～40歳代＞、＜女性/40歳代＞で3割前後となっている。（図IV-3-2）

職業別で見ると、「携帯電話」は＜販売・生産・労務職＞（36.5%）、＜事務・技術職＞（36.3%）で3割台半ばとなり、「家庭にあるF T T H（光ファイバ）に接続されたパソコン」は＜管理職＞（38.0%）、＜事務・技術職＞（36.0%）で3割台後半と高くなっている。「家庭にあるA D S L（デジタル加入者線）やC A T V（ケーブルテレビ）に接続されたパソコン」では、＜事務・技術職＞（31.3%）で3割を超えている。（図IV-3-2）

<図Ⅳ-3-2>性・年齢別／職業別



(1-1) 利用したことのあるインターネットのサービス

◇「ホームページ」が約4割で、「図書館蔵書検索システム」が1割を超える

(問7で、「1」～「8」のいずれかに○をつけた方に)

問7-1 宇都宮市ではインターネットを利用して、さまざまなサービスを提供しています。利用したことのあるサービスはどれですか。(○はいくつでも)

※1～11までは市ホームページにおけるサービスで、12・13は携帯電話におけるサービスです。

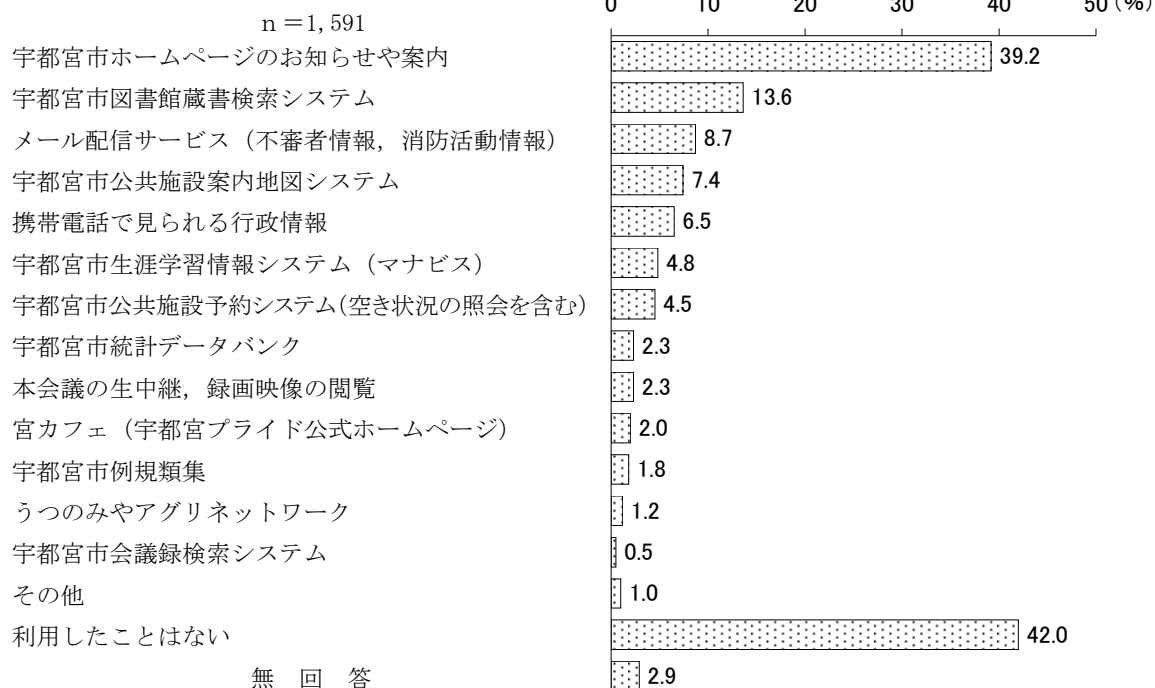
n = 1,591

1	宇都宮市ホームページのお知らせや案内	39.2%
2	宮カフェ (宇都宮プライド公式ホームページ)	2.0
3	本会議の生中継, 録画映像の閲覧	2.3
4	宇都宮市生涯学習情報システム (マナビス)	4.8
5	宇都宮市統計データバンク	2.3
6	宇都宮市会議録検索システム	0.5
7	宇都宮市例規類集	1.8
8	宇都宮市公共施設予約システム (空き状況の照会を含む)	4.5
9	宇都宮市公共施設案内地図システム	7.4
10	宇都宮市図書館蔵書検索システム	13.6
11	うつのみやアグリネットワーク	1.2
12	携帯電話で見られる行政情報	6.5
13	メール配信サービス (不審者情報, 消防活動情報)	8.7
14	その他	1.0
15	利用したことはない (無回答)	42.0 2.9

問7で、インターネットの接続環境があると答えた人(1,591人)に、宇都宮市が提供しているインターネットのサービスのうち、利用したことがあるものを聞いたところ、「宇都宮市ホームページのお知らせや案内」(39.2%)が約4割で最も高く、次いで「宇都宮市図書館蔵書検索システム」(13.6%)、「メール配信サービス(不審者情報, 消防活動情報)」(8.7%)などの順となっている。

(図IV-3-3)

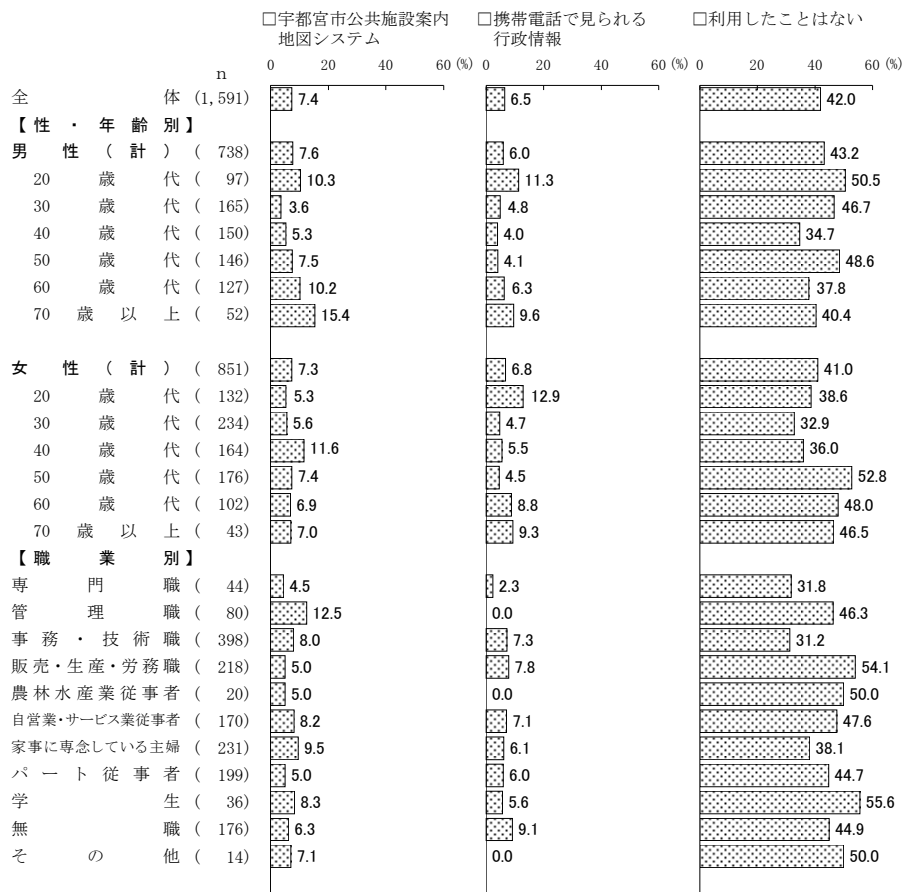
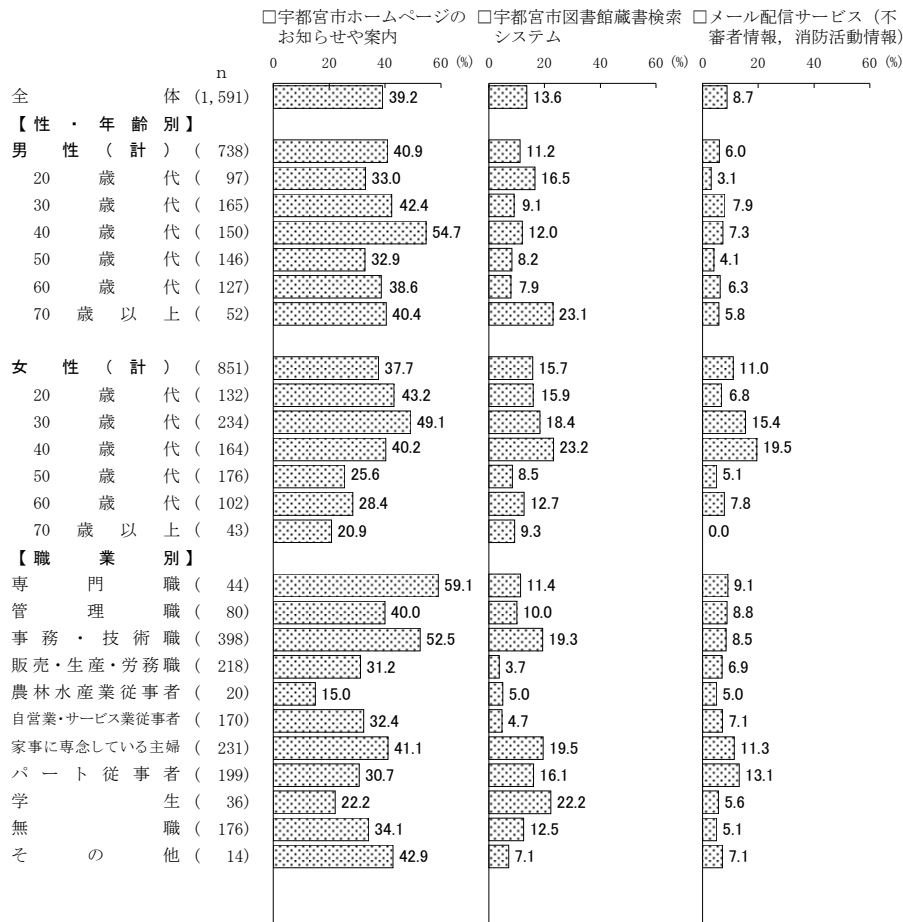
<図IV-3-3>全体



性・年齢別で見ると、「宇都宮市ホームページのお知らせや案内」は＜男性/40歳代＞（54.7%）で5割台半ばとなり、＜女性/30歳代＞（49.1%）で約5割となっている。「宇都宮市図書館蔵書検索システム」では、＜女性/40歳代＞（23.2%）、＜男性/70歳以上＞（23.1%）で2割を超えている。（図IV-3-4）

職業別で見ると、「宇都宮市ホームページのお知らせや案内」は、＜事務・技術職＞（52.5%）で5割を超え、「宇都宮市図書館蔵書検索システム」では、＜家事に専念している主婦＞（19.5%）、＜事務・技術職＞（19.3%）で2割近くとなっている。（図IV-3-4）

<図IV-3-4>性・年齢別／職業別



(2) 今後利用したいICTを活用した行政サービス

◇「住民票の写しの交付などの申請」が3割台半ば、次いで「地域ポータルサイト」が2割台半ば

問8 今後ICT（情報通信技術）を活用した新たな行政サービスとして、どのようなサービスがあればよいと思いますか。（〇はいくつでも）

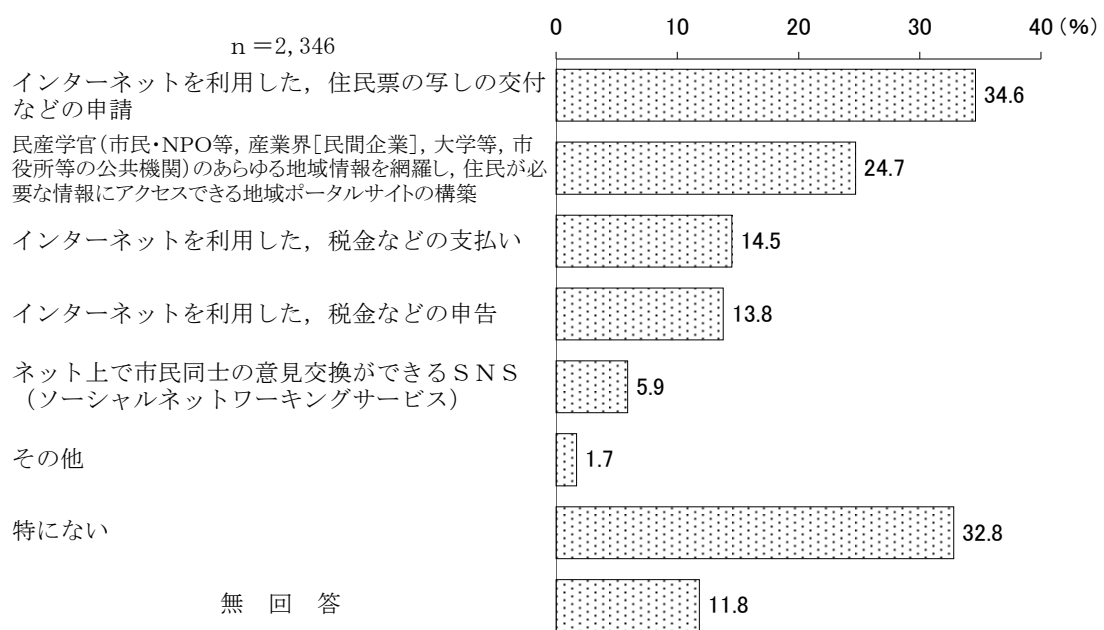
n = 2,346

1	インターネットを利用した、住民票の写しの交付などの申請	34.6%
2	インターネットを利用した、税金などの申告	13.8
3	インターネットを利用した、税金などの支払い	14.5
4	ネット上で市民同士の意見交換ができるSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）	5.9
5	民産学官（市民・NPO等、産業界[民間企業]、大学等、市役所等の公共機関）のあらゆる地域情報を網羅し、住民が必要な情報にアクセスできる地域ポータルサイト（※）の構築	24.7
6	その他	1.7
7	特にない	32.8
	（無回答）	11.8

※地域ポータルサイト…地域の観光・イベント・産業・文化などの情報を総合的に取り扱うウェブサイトのこと

今後、ICT（情報通信技術）を活用した新たな行政サービスとして利用したいものを聞いたところ、「インターネットを利用した、住民票の写しの交付などの申請」（34.6%）が3割台半ばで最も高く、次いで「民産学官（市民・NPO等、産業界[民間企業]、大学等、市役所等の公共機関）のあらゆる地域情報を網羅し、住民が必要な情報にアクセスできる地域ポータルサイトの構築」（24.7%）、「インターネットを利用した、税金などの支払い」（14.5%）、「インターネットを利用した、税金などの申告」（13.8%）などの順となっている。（図IV-3-5）

<図IV-3-5>全体



性・年齢別で見ると、「インターネットを利用した、住民票の写しの交付などの申請」は＜男性/30歳代＞（53.6％）で5割を超え、＜女性/30歳代＞（49.0％）で約5割となっている。「民産学官のあらゆる地域情報を網羅し、住民が必要な情報にアクセスできる地域ポータルサイトの構築」では、＜男性/50歳代＞、＜女性/20歳代～40歳代＞で3割を超えている。（図IV-3-6）

職業別で見ると、「インターネットを利用した、住民票の写しの交付などの申請」は、＜事務・技術職＞（52.7％）で5割を超えている。「民産学官のあらゆる地域情報を網羅し、住民が必要な情報にアクセスできる地域ポータルサイトの構築」では、＜管理職＞（35.9％）、＜事務・技術職＞（34.9％）で3割台半ばとなっている。（図IV-3-6）

<図IV-3-6>性・年齢別／職業別

